

『産業用ロボットによる 次世代生産システム』

中小製造業においても『産業用ロボット』の導入による生産性の向上が課題となっていますが、埼玉県には工場省力化を支える基盤技術を持つ企業も多く、同分野のビジネスチャンスの拡大も期待されています。今般、『産業用ロボットによる次世代生産システム』をテーマに産学官連携セミナーを開催いたします。

日時 2016年1月22日(金) 14:00~18:00 (交流会含む)

会場 埼玉大学 総合研究棟 1階 シアター教室ほか

参加費 無料 (但し、交流会は参加費1,000円)

定員 60名 (先着順)

プログラム (予定)

第一部：講演会 (14:00~16:50) (受付13:30より)

◆基調講演『産業用ロボットの現状と今後の展望』

講師：三菱電機(株) FAシステム事業本部 機器事業部 主席技監 小平 紀生 氏
((一社) 日本ロボット工業会システム・IT部会 部会長)

【講師プロフィール】三菱電機(株)入社後、同社産業システム研究所にて産業用ロボットの研究開発に従事。現在、(一社)日本ロボット学会監事(前会長)、(一社)日本ロボット工業会システム・IT部会会長。『NEDOロボット白書2014』の執筆、産業用ロボットに関する講演多数。

◆埼玉大学におけるロボット関連技術のプレゼンテーション

(1) 『画像処理技術を活用した溶接ロボットの開発』

講師：埼玉大学大学院理工学研究科 数理電子情報部門 教授 金子 裕良 氏

(2) 『危険な環境下で作業する移動ロボット技術』

講師：埼玉大学大学院理工学研究科 人間支援・生産科学部門 助教 程島 竜一 氏

◆県内企業の技術紹介

2社程度のプレゼンテーションを予定

第二部：交流会 (17:00~18:00)

講演会終了後、講師・発表者・大学関係者を含めた交流会を開催いたします。

申込方法 裏面「参加申込書」をFAX又はE-mailでお送りください。

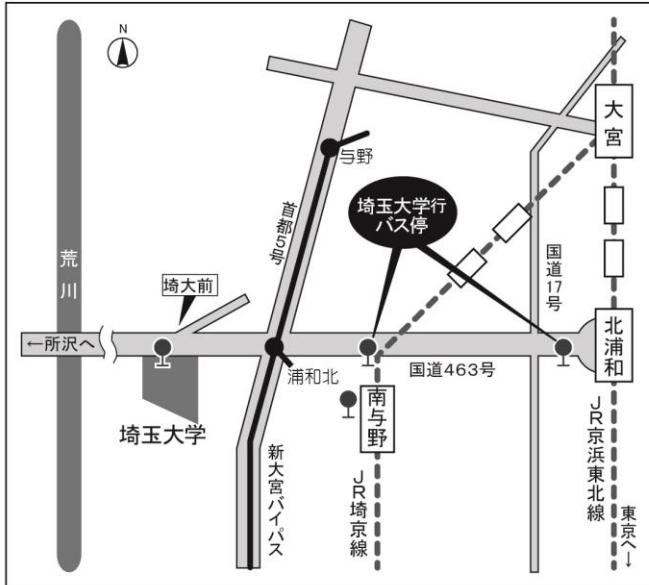
お問合せ (公財)埼玉りそな産業経済振興財団 担当：真鍋 (048-824-1475)

会場ご案内

埼玉大学への交通案内

- 東京駅 → JR京浜東北線（快速35分）北浦和駅西口
→ バス（埼玉大学行き 約15分・3.5km）
- 新宿駅 → JR埼京線（34分）南与野駅
→ バス（埼玉大学行き 約10分・約2.2km）

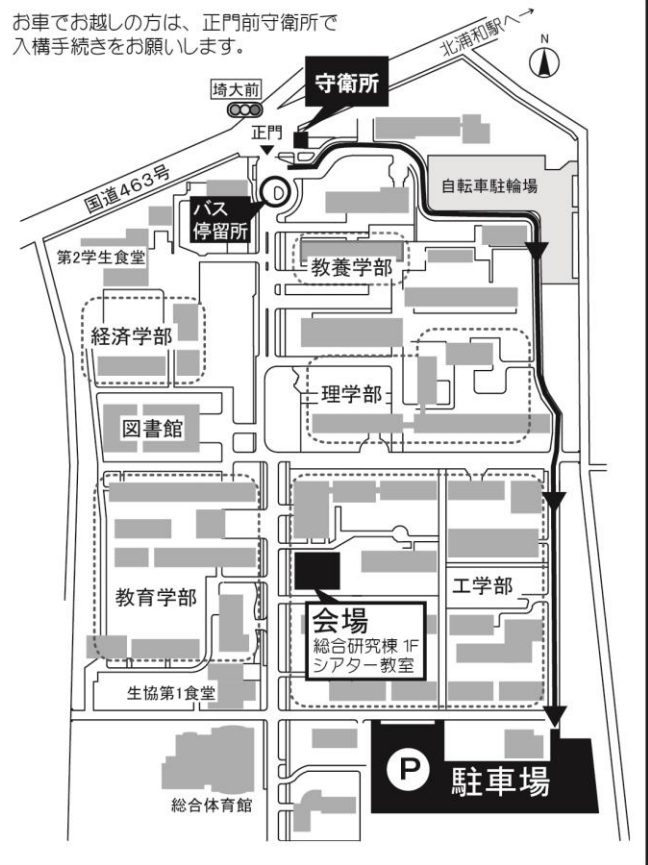
※交通事情により到着時間に遅れが生じる場合があります。ご了承ください。



なるべくバス・タクシー等公共交通機関をご利用ください。

会場・駐車場マップ

お車でお越しの方は、正門前守衛所でお入構手続きをお願いします。



「産学官連携セミナーin埼玉大学」参加申込書

受付FAX: 048-824-7821 E-mail: s.manabe@sarfic.or.jp

(公財)埼玉りそな産業経済振興財団 産学官連携推進室 担当 真鍋 行

会社名			
ご住所			
TEL		FAX	
ご参加者名	所属・役職		交流会(会費1人1,000円) 参加・不参加 (○を付けてください)
	お名前		
	E-mail		
ご参加者名	所属・役職		交流会(会費1人1,000円) 参加・不参加 (○を付けてください)
	お名前		
	E-mail		

○本申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、本セミナーの連絡および主催者・共催者が今後開催・後援するセミナー等の案内のみに利用させていただきます。

○受講票等は送付いたしません。定員を超えた場合にはその旨ご連絡を入れさせていただきます。